

(8) 第68回 天皇賜杯・皇后賜杯
全日本ソフトテニス選手権大会

1. 期 日 平成25年10月25日(金) 受付時間 午前8時～8時30分
開会式 午前9時
競技開始 午前9時30分
10月26日(土) 競技開始 午前8時30分
10月27日(日) 競技開始 午前8時30分
10月28日(月) 予備日

2. 会 場 茨城県神栖市海浜運動公園神栖海浜庭球場
(砂入り人工芝コート 24面)
〒314-0111 茨城県神栖市南浜1-3
TEL 0299-97-1177

3. 種 別 ダブルス男子・女子

4. ルール ソフトテニスハンドブックによる(9ゲームマッチ)

5. 大会使用球 選択制(ケンコーボール、アカエム)

6. 前日の練習 10月24日(木) 午後1時～午後5時
茨城県神栖市海浜運動公園神栖海浜庭球場 無料

7. 参加資格

- (1)技術等級制度SP以上および公認審判員制度の有資格者であること。ただし外国選手を除く。
(技術等級制度SP以上の要件は日本連盟推薦選手を除く)
- (2)他支部(学連・高体連・中体連を含む)の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。(この場合申し込んだ支部の制限数に入る)
- (3)学生は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
- (4)高校生は、全国高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- (5)中学生は、日本中体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- (6)外国選手(海外在住者)の参加を認める。
- (7)日本連盟から推薦された者。

8. 参加数

	男子	女子
(1)平成24年度ダブルス男子・女子総合ランキング選手 …… ベスト	10位以内	10位以内
(2)平成25年度全日本社会人選手権大会		
一般男子・一般女子の部より …………… ベスト	16本以内	16本以内
成年男子・成年女子の部より …………… ベスト	4本以内	4本以内
(3)平成25年度全日本学生選手権大会 …………… ベスト	16本以内	16本以内
(4)平成25年度全日本高校選手権大会 …………… ベスト	16本以内	16本以内
(5)平成25年度東日本選手権大会(学生を含む) …………… ベスト	8本以内	8本以内
(6)平成25年度西日本選手権大会(学生を含む) …………… ベスト	8本以内	8本以内
(7)平成25年度各ブロック選手権大会(学生を含む) …………… ベスト	優勝ペア	優勝ペア
(8)平成25年度全国中学校大会 …………… ベスト	4本以内	4本以内
(9)各都道府県		
開催支部	6ペア以内	6ペア以内
愛知、埼玉、神奈川、兵庫、千葉、東京、静岡、北海道、大阪、茨城	4ペア以内	4ペア以内
その他の支部	2ペア以内	2ペア以内
開催支部の属するブロックの支部	規定数+1ペア	規定数+1ペア
(10)外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)		
(11)日本ソフトテニス連盟からの推薦		
補: ア (9)の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属支部長の承諾書を添付すること。		
イ (1)～(8)の各大会で得た出場権が重複する場合は補充しない。		
ウ 参加資格が与えられる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。		
エ (1)～(8)までの出場資格選手は資格者同士の出場ペア以外は原則として認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更は認めない。		
オ 出場数を他支部から譲り受けることはできない。		

9. 参加料

1ペア 4,000円

会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円

10. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより申し込むこと。
- (2) 申し込みは 8項の
- (3) 申込期日 9月13日(金)
- (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(9)の
出場者は、各都道府県連盟
(3)および、(1)、(5)、(6)、(7)のうち
日本学連登録者は日本学連
(10)、(11)の出場者は日本ソフトテニス連盟
- から行うこと。

11. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 トップツアー株式会社 水戸支店
〒310-0803 茨城県水戸市城南2-1-20 南ウイング水戸ビル6F
TEL 029-224-6627
- (2) 申込締切 9月23日(金)

12. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 開会式には所定時刻までに受付を完了し必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、賜杯・連盟杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは、同一のユニフォーム・シューズを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、技術等級バッジ(認定証も可)、公認審判員ワッペン(手帳も可)・イエローカードを携行すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用すること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

13. ドーピング検査について

ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査Q&A」を熟読すること。